

小論文試験(解答用紙)

令和6年10月18日

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問1 下の図は、日本、アメリカ、イギリスの消費者物価指数<sup>(注1)</sup>と企業物価指数<sup>(注2)</sup>を表したものである。他国と比較しながら、日本の特徴について読み取れる傾向と、その要因になっている事柄を考察せよ(200字程度)。

※注1) 消費者物価指数：消費者が購入する物品価格の変動を示す指標。

※注2) 企業物価指数：企業間で売買される物品価格の変動を示す指標。卸売物価指数。

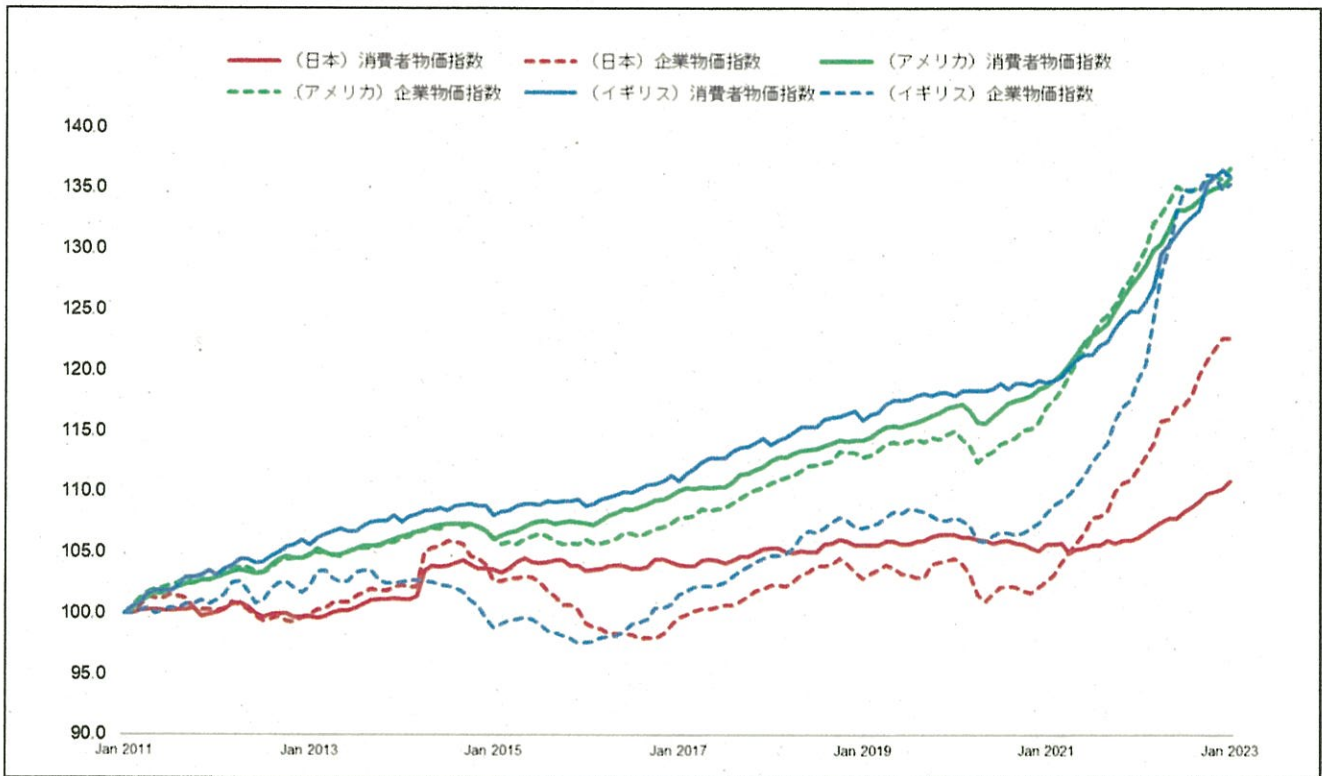


図 消費者物価指数・企業物価指数の国際比較(2011年1月~2023年1月)

出典：経済産業省「物価高における流通業のあり方検討会 最終報告書」

([https://www.meti.go.jp/shingikai/mono\\_info\\_service/distribution\\_industry/pdf/20230331\\_1.pdf](https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/distribution_industry/pdf/20230331_1.pdf))

問2 近年、人口減少や少子化が進む中、小売店の閉店・撤退などにより、過疎地域の住民や自動車が運転できないなどの理由で日常の買い物が困難な高齢者など、いわゆる買い物弱者の存在が課題となっている。この課題に対し、企業や地方自治体として取り組みが可能なことについて、取り組みの具体的な内容、取り組む際の問題点とその解決法を論ぜよ(600字程度)。